

夏秋とまとを 作りませんか

本気のあなたを応援します！

募集人数：4名程度



研修場所：大豊町山村農業実践センター

就農までの流れ

様々な就農形態に
対応します

◆ 独立自営就農希望

◆ 雇用就農希望

◆ 親元就農希望

(町内農家子弟向け)

実践研修

大豊町山村農業実践センター
(1年～2年)

基礎研修

農業担い手育成センター
(6ヶ月：四万十町)

親元研修 (1年)

経営レベルアップ研修
山村農業実践センター (3ヶ月～6ヶ月)



就農

- ◆ 独立自営
- ◆ 雇用
- ◆ 経営継承

(応募・面接選考・体験研修)

就農相談

支援について

○ 農業を始めるには、多くのサポートが必要です。大豊町では以下の体制を整備しています。

- ・大豊ゆとりファーム：技術指導、農地の情報提供、販路の支援等
- ・大豊町：住居の整備、空き家紹介、ハウス整備事業、ほか各種相談
- ・JA土佐れいほく：部会活動への参加、販路の活用等
- ・嶺北農業改良普及所：技術・経営指導を中心に、農業に関わる課題全般に対応します。気軽にご相談ください。
- ・大豊町担い手育成総合支援協議会：研修・就農支援等

○ 研修中は、年間180万円を支給します。

(※支給には要件があります。また、研修終了後1年以内に就農しなかった場合には全額返還していただきます。)

関係機関で構成する新規就農支援組織です。研修から就農、そして就農後の営農まで、個人に応じた支援を行います。



大豊町担い手育成支援総合協議会

私たちと一緒に
農業しませんか？



(株)大豊ゆとりファーム

どうぞ気軽にご連絡ください！

問い合わせ先：大豊町担い手育成総合支援協議会事務局 (大豊町産業建設課「農業センター」)

高知県長岡郡大豊町黒石343番地1 TEL：0887-73-0978 FAX：0887-73-1004

メール：a-mino@town.otoyo.lg.jp ホームページ：<http://otoyo-nogyo.jp/>

大豊町での就農イメージ

実践研修 (1年~2年)
大豊町山村農業実践センター

基礎研修 (3~4ヶ月: 四万十町)
農業担い手育成センター

営農開始
大豊町内

中核農家
地域の牽引役



農業(研修)の経験がなくても、高知県立農業担い手育成センター(四万十町)で約4ヶ月間基礎を学ぶことができます。大豊町の山村農業実践センター(運営は(株)大豊ゆとりファーム)で、1~2年間研修し、大豊町で営農を開始することができます。

大豊町は、農業生産における条件は不利で高齢・過疎化により人口や農業者数も年々減少していますが、環境保全型農業(れいほく八菜)、有機農業など平野部にはない特色を生かした農業により、小規模ながらも夏秋産地として、若い農業者も頑張っています。

求める人材

- 年齢40歳以下で、大豊町に居住し就農できる方
- 地域の担い手として、地域活動に参加できる方
- 農業未経験者については、「高知県立農業担い手育成センター」(四万十町)で研修ができる方

※研修受入は「大豊町担い手育成総合支援協議会」による面接選考により決定します。

※四万十町や大豊町での研修中や就農当初(2年程度)の生活費、初期経費として300万円程度必要です。
※ご家族で住居を検討されている場合など、ご相談に応じます。

大豊町について

高知県長岡郡大豊町は四国のほぼ中央に位置する嶺北地域(大豊町、本山町、土佐町、大川村の4町村)にあり、標高200~1,400m 平均450mの山間地帯です。

人口4,000人あまり(高齢化率55.8%/H28)の小さな町で、年平均気温は約14℃と夏は涼しく、冬は高知県では珍しく雪化粧が見られることもあります。

有機栽培農家の就農者数は県内でもトップクラスです。

- 保育所 : 3園
- 小学校 : 1校、中学校 : 1校
- 医療施設 : 3所、歯科診療所 : 1所



大豊町の推奨品目 (研修施設で栽培を予定している品目)

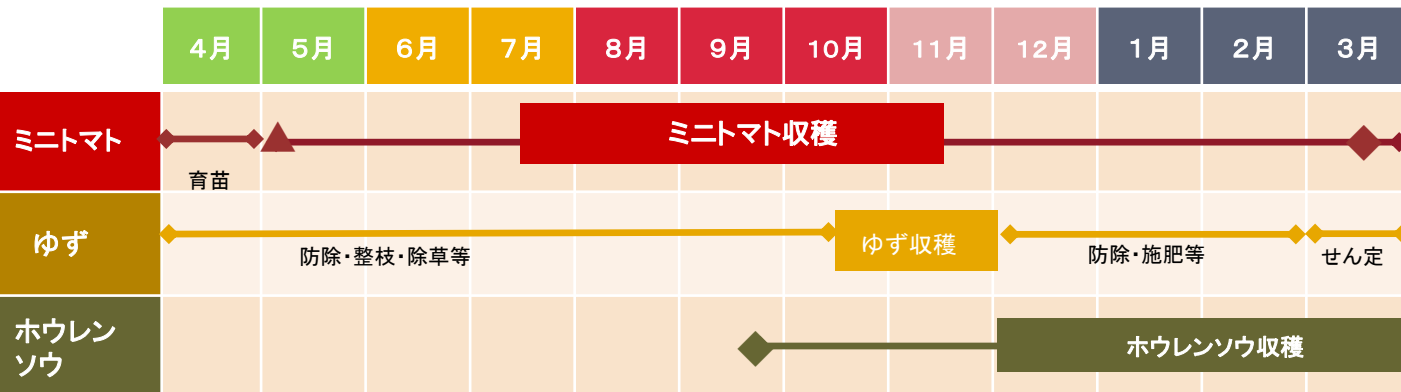
ミニトマト：品種「アイコ」ラグビー型で糖度が高く、栽培が容易
三色ピーマン：嶺北地域の代表品目。「赤・オレンジ・黄色」の三色を同時栽培
ハウレンソウ：冬作として、トマトやピーマンの合間に栽培
その他：今後も有望作物を積極的に取り入れていきます



例 【就農時の収入のイメージ】

例：ミニトマト10a+ゆず20a+冬作ハウレンソウ5a → 所得250万円

※就入の例であり、気象条件等により、所得には変動があります。
※希望に応じた体験研修も可能です。(期間・内容等)



◆ = 播種 ▲ = 定植 ◀▶ = 栽培管理